



特定非営利活動法人

きんたろう倶楽部

## 平成 24 年 度 通 常 総 会

と き 平成 24 年 5 月 31 日 (木) 午後 1 時 30 分

と ころ 富山市ファミリーパーク 自然体験センター

## NPO法人きんたろう倶楽部平成24年度通常総会次第

- 1 開会
- 2 開会挨拶
- 3 来賓挨拶 富山市長 森 雅志 様
- 4 来賓紹介
- 5 議長選出
- 6 議事録署名人の選出
- 7 議事
  - 第1号議案 平成23年度事業報告について
  - 第2号議案 平成23年度収支決算について
  - 第3号議案 平成24年度事業計画について
  - 第4号議案 平成24年度収支予算について
  - 第5号議案 役員選出について
  - 第6号議案 定款の変更について
- 8 その他
- 9 閉会

**NPO法人きんたろう倶楽部平成24年度通常総会  
資料一覧**

**第1号議案 平成23年度事業報告について**

資料1-1：平成23年度事業報告概要

資料1-2：平成23年度事業報告

**第2号議案 平成23年度収支決算について**

資料2-1：平成23年度特定非営利活動に係る事業会計収支決算書

資料2-2：平成23年度末の財産目録と貸借対照表

資料2-3：平成23年度収支決算書（2）特別会計  
監査の実施結果について

**第3号議案 平成24年度事業計画について**

資料3-1：平成24年度事業計画概要

資料3-2：平成24年度事業計画

**第4号議案 平成24年度収支予算について**

資料4：平成24年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

**第5号議案 役員選出について**

資料5：役員名簿案

**第6号議案 会則の変更について**

資料6：定款の一部変更について

## 平成 23 年度事業報告概要

### 【森づくり事業】について

森づくり事業では、各地域の森づくり活動の自立を目標に支援している。市民参加の森づくりでは、富山市内7カ所の企業や自治会、教育関係と協働で、また地域と協働の森づくりでは、森林管理署（稲代）、富山市などと定期的に活動を行い、年間26回の活動で491名の参加者数だったがやや減少した。それには小羽地区の清水公園と八尾地区の大道涵養林の森づくり活動が自立したため活動計画に入れなかったこと、新たにNPO小羽の森の活動支援をすることとしたが、実際には降雪で実施できなかったことが挙げられる。

きんたろうの森では、月2回の定期的活動が行われ、森づくり事業の中核活動として毎回定着した参加者数で推移している。また会員有志による「森づくりリーダー会」が設立され、年間7回述べ71名の方と森づくりの将来像や収益事業について打合せを行い、「カブトムシ幼虫頒布」のきっかけとなった。

### 【地域の交流事業】について

倶楽部は、地域の各種団体や個人との交流を広げ、いっそう有効に活動しようとしている。23年度は、10の地域団体と16回の協働活動を実施し、355名が参加した。また、新たに子守ネット、やまむろ保育園との協働で植樹活動を実施し、やまむろ保育園が賛助会員となった。くれは悠久の森実行委員会、バンブーセイブジアース、(財)環日本海環境協力センター(NPEC)などとも引き続き協働活動を実施した。特に富山市ファミリーパークとは、行事への積極的な参加などで連携を強めている。

### 【里山の利活用事業】について

里山の利活用事業として年間19回の活動を行い、266名の参加があった。

竹林整備後の有効活用策として、新たに「薬草事業」と「和紙事業」への取り組みを開始した。これらの事業は重点雇用創造事業の委託を受けた。薬草事業では、富山市ファミリーパーク内にある竹林を開墾、整備し、「オウレン」を2500株植栽した。また和紙事業では、富山市の遊休地を利用して「コウゾ」の苗70本を植栽した。ともに植栽の前には予備知識として講座を開催した。特に「和紙事業」ではコウゾの植樹から和紙すきまでの全工程の体験講座11回を初めて開催し、92名が参加した。また「和紙事業」の成果として蛭谷和紙によるカレンダーを製作、正会員に配布し好評を得た。これらの事業は本年度も引き続き委託を受ける事になり更なる利活用を図った事業へと展開を計画している。

また森の癒し事業では、里山を歩く事業として2本のポールを使用し全身運動ができる「ノルディックウォーク」を春、夏、冬の3回開催し114名が体験した。春と冬の開催に関しては参加予定数を下回ったが、参加者の感想は好評だったので、今年度以降も継続的に開催しPRをより工夫して参加者増を図る。

会員有志による里山の利活用策として「里山活用リーダー会」が設立され、年間6回述べ74名の方たちと事業の企画を行った。本年度新たに取り組みを開始した呉羽丘陵のマップ作りは、このリーダー会の提案である。

さらに、里山の利活用策に女性の視点入れようと、女性会員有志が企画を始めている。

### 【人材育成事業】について

倶楽部は、森づくりや里山の利活用について、企画・指導できる人材の育成を目指している。現在、里山の整備機器操作の免許取得者として30名余の登録がある。また、里山の利活用事業と並行して、会員を含む市民を対象として、関連講座を開講した。

### 【会員数の現況】について

任意団体から法人化への移行の際の会費有料化により、発足時の全会員数が50名となったが、各会員が納得できる活動となるよう企画立案に努め、活動を通して下表のように会員増を果たした。

NPO法人きんたろう倶楽部 会員数 (H23.3.31 現在)		
正会員	年会費 5,000 円	42 名
倶楽部会員	年会費 2,000 円	58 名
賛助会員	年会費 5,000 円	18 名

## 平成23年度事業報告

資料1-2

	活動日	参加者	活動内容	場所	備考(協働)
森づくり事業	4/16(土)	30	国有防風保安林 整備	稲代(大沢野)	富山森林管理署
	5/21(土)	45	呉羽丘陵 竹林整備 西金屋地内	ファミリーパーク隣接地	北陸電力
	6/11(土)	26	日立国際電気の森づくり	八尾中核工業団地緑地	日立国際電気
	6/19(日)	25	きんたろうの森 キックオフ会	ファミリーパーク隣接地	
	6/29(水)	5	山田KoRoりんの森 下草刈り	富山市山田赤目谷地内	
	7/6(水) - 11/2(水)	8回/89	きんたろうの森	ファミリーパーク隣接地	
	7/16(土)	25	ふるさと自然公園 (各願寺)	婦中町新町地内	新町自治会
	9/1(木)	10	国有防風保安林 整備	稲代(大沢野)	富山森林管理署
	9/10(土)	15	富山国際大学 下草刈り	富山国際大学	富山国際大学
	10/15(土)	11	日立国際電気の森づくり	八尾中核工業団地緑地	日立国際電気
	11/10(土)	125	割山天湖森 里山整備	割山天湖森地内	楡原中学校・ 神通碧小学校
	11/21(月)	14	国有防風保安林 整備	稲代(大沢野)	富山森林管理署
	5/11 - 3/14	7回/71	森づくりリーダー会	ファミリーパーク内研修 講義室	
回数/人数	26回/491				
地域の交流事業	6/22(水) 6/25(土)	2回/28	キャンドル・ナイト	ファミリーパーク内	ファミリーパーク・ バンブーセーブジアース ・まちづくりとやま
	8/24(水) /27(土) /28(日)	3回/56	悠久の森2011 流しそうめん	ファミリーパーク内	バンブーセーブジアース ・くれは悠久の森実 行員会
	9/13(火)	5	海洋漂着物調査	岩瀬浜	NPEC・岩瀬小学校
	10/31(土)	5	子守ネット植樹活動	ファミリーパーク隣接地	子守ネット・ やまむろ保育園
	11/12(土)	103	竹とあそぼ! (クラフト教室)	県総合支援学校	富山県FL協会
	11/13(日)	68	呉羽丘陵 竹林整備	ファミリーパーク隣接地	エクセル東急会
	4/23 - 10/30	7回/90	森づくりボランティア活動 等	富山県内	行政の主権による森 づくり活動に参加
回数/人数	16回/355				
里山の活用事業	11/8(火) - /10(木)	3回/22	薬草畑整備	ファミリーパーク内	
	11/18(金)	14	コウゾ植樹	ファミリーパーク隣接地	
	11/25(金) - /29(火)	4回/21	オウレン植栽	ファミリーパーク内	
	1/29(日)	13	コウゾ黒皮はぎ	ファミリーパーク内	
	2/26(日)	8	コウゾ煮とチリ取り	ファミリーパーク内	
	4/24(日) - 2/25(日)	3回/114	ノルディックウオーク 里山を歩こう	ファミリーパーク内	
	10/6 - 2/28	6回/74	里山活用リーダー会	ファミリーパーク内研修 講義室	
回数/人数	19回/266				
成人 人材 教育	10/29(土)	46	森づくり講座	ファミリーパーク内	
	2/12(日)	64 募集50	「薬草について学びましょ う」講座	県教育文化会館	
回数/人数	2回/110				
その他		7回	理事会	ファミリーパーク内研修 講義室	
		7回	三井物産との打合せ	三井物産北陸支社	
<b>合計63回 1222人(その他理事会、三井物産打合せは除く)</b>					

## 平成 23 年度特定非営利活動に係る事業会計収支決算書

平成 23 年 5 月 16 日から 24 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人きんたろう倶楽部(単位：円)

科目・摘要	金 額		備 考
I 収入の部			
1 会費収入			
(1) 正会員会費収入	210,000		会費@5000 x 42 人
(2) 倶楽部会員収入	116,000		会費@2000 x 58 人
(3) 賛助会費収入	90,000	416,000	会費@5000 x 18 口
2 事業収入			
(1) 森づくり事業	20,000		チップー機貸出
(2) 人材育成事業	0		
(3) 里山の利活用事業	2,100		ノルディックウオーク参加料
(4) 地域の交流事業	164,500	186,600	里山体験、流しそうめん参加料
3 助成事業収入			
市民参加の森づくり	869,000		富山市
子ども夢基金	570,025		
サポセン保険料支援金	204,150		とやまの森づくりサポートセンター
特別会計助成金	600,000	2,243,175	きんたろう倶楽部特別会計
4 委託事業			
(1) 里山の利活用事業	63,000		子守ネット他
(2) 富山市森のちから	5,000,000		富山市
(3) 重点分野雇用創造事業	5,315,205	10,378,205	富山市
5 その他			
(1) 寄付金	60,000		オレンジマートより
(2) 利息	1,110		北陸銀行利息
(3) その他	0	61,110	
当期収入合計			13,285,090

科目・摘要	金 額		備 考
II 支出の部			
1 事業費			
(1) 森づくり事業費			
保険料	219,810		森林ボランティア保険 (動力、傷害、賠償)
活動消耗品費	54,690		
燃料費	26,081		ガソリン代、機械燃料
委託料	200,000		光地園 機械管理、運搬料
雑費	3,000		
事務消耗品費	75,600		
通信費	39,731	618,912	メール便代
(2) 人材育成事業	0		{重点分野雇用創造事業}として 支払報酬： 30,000 使用料及び賃借料： 26,800 活動消耗品費： 67,031 事務消耗品費： 2,935 計 126,766
(3) 里山の利活用事業			
活動消耗品費	500		堆肥の元
使用料及び賃借料	10,628		車レンタル料
研修費	16,000	27,128	ぬくもりの小路づくり参加費
			{重点分野雇用創造事業}として 支払報酬： 67,100 リース料： 145,600 燃料費： 7,767 活動消耗品費： 291,017 計 511,484
(4) 地域交流事業			
支払報酬料	120,000		里山体験キャンプ
使用料及び賃借料	202,260		呉羽青少年他
広告宣伝費	22,590		里山体験キャンプチラシ
人件費	320,000		学生アルバイト料
通信費	2,424		ハガキ代他
活動消耗品費	131,775	799,049	工具他
			{重点分野雇用創造事業}として 活動消耗品費： 6,323



科目・摘要	金 額		備 考
(5)重点分野雇用創造事業			
給与	3,667,077		既存社員(1人) 1,318,077 新規雇用(2人) 2,349,000
福利厚生費	534,571		既存社員(1人) 162,677 新規雇用(2人) 371,894
通信費	10,911		メール便、ハガキ他
支払報酬料	97,100		講師料
使用料及び賃借料	26,800		施設利用料
リース料	294,490		パソコンリース他
燃料費	7,767		ガソリン代、機械燃料代
活動消耗品費	364,056		
事務消耗品費	72,899		
支払手数料	630	5,076,301	
2 管理費			
給料手当	3,315,923		給与(2人) 2,355,923 賞与(2人) 960,000
福利厚生費	588,075		社会保険料、雇用保険料他
通信費	132,502		活動案内郵送料、電話代
新聞図書費	40,864		新聞購読料他
リース料	213,360		コピー機リース料他
事務消耗品費	129,822		コピー用紙、トナー代他
活動消耗品費	78,645		
租税公課	24,200		収入印紙他
研修費	119,765		各研修参加費他
保険料	48,700		自動車保険料
支払手数料	10,405		会費振込手数料
修繕費	114,014		
雑費	5,672		
旅費交通費	175,540		
諸会費	2,500	4,999,987	
3 積立金会計	660,000	660,000	特別会計へ返金
4 予備費	0	0	
当期支出合計			12,181,377
当期収支差額			1,103,713
前期繰越収支差額			3,131,903
次期繰越収支差額			4,235,616

## 平成 23 年度末の財産目録と貸借対照表

## 1. きんたろう倶楽部が所有する財産目録

(品目)

預 金	3, 0 4 4, 1 9 6 円	(平成 23 年度末積立金会計残高)
預 金	1 9 1 円	(平成 23 年度における預金利息)
預 金	6 0, 0 0 0 円	(平成 23 年度における寄付金)
合 計	3, 1 0 4, 3 8 7 円	(平成 24 年 3 月末積立金会計残高)
預 金	4, 3 6 1, 7 3 1 円	(平成 23 年度末現在の一般会計残高)

## 2. 年度末貸借対照表 (平成 23 年度末)

資産の部

(流動資産)

預 金	7, 4 6 6, 1 1 8 円	(一般会計、積立金会計)
未収金	0 円	

(固定資産)

土地建物	0 円
------	-----

(その他の資産)

出資金	0 円
-----	-----

(資産の合計) 7, 4 6 6, 1 1 8 円

負債の部

(流動負債)

借入金	0 円	
未払い金	0 円	
準備、引当金	0 円	
預り金	1 2 6, 1 1 5 円	(社会・雇用保険料、所得税)

資本の部

(資本金)

資本金	0 円
積立金	3, 1 0 4, 3 8 7 円
収支差額	4, 2 3 5, 6 1 6 円

(負債資本の合計) 7, 4 6 6, 1 1 8 円

## 平成 23 年度 収支決算書

## (2)特別会計

## (収入の部)

単位：円

科 目	決 算 額	備 考
前期繰越金	3,044,196	前年度繰越金
積立金収入	60,000	寄付金 (オレンジマート)
貯金利息	191	預金利子 (見込み)
返済金	600,000	一般会計から返金
収入合計	3,704,387	

## (支出の部)

単位：円

科 目	決 算 額	備 考
繰 出 金	600,000	一般会計へ繰出し
支出合計	600,000	

次期繰越金額	3,104,387 円
--------	-------------

## 監査の実施結果について


定款第 15 条第 4 項第 2 号並びに第 46 条の規定により監査を実施した結果について報告するもの。

## (監査結果)


NPO 法人きんたろう倶楽部定款第 15 条第 4 項第 2 号並びに第 46 条の規定に基づき、NPO 法人きんたろう倶楽部の平成 23 年度にかかる業務を監査したところ、事業の内容及び収支決算は説明資料の通り適切に執行されているものと認めます。

平成 24 年 5 月 22 日

監事

田畑 宏 継 

監事

市森 友 明 

## 平成 24 年度 NPO 法人きんたろう倶楽部事業計画概要

昨年、富山市が環境未来都市に採択され、その中のプロジェクトの一つ『呉羽丘陵での「人と自然との共生&再生可能エネルギー」フィールドミュージアム形成』が活動を開始する。このプロジェクトは、多くの点で、きんたろう倶楽部の取り組みと共通点を持っており、このプロジェクトと適切な関係を保ちながら、活動を実施する。

また、ファミリーパークは新整備計画を発表しており、これとの関係にも注意を払っていきたい。

### 【森づくり事業】について

森づくり事業では、引き続き富山市内 7 地域の森づくり活動を支援しながら、各地域の自立を促していく。今期は、昨年から新たに支援することとした NPO 小羽の森と実際の森づくり活動を開始する。

森づくり事業の中核活動として定着したきんたろうの森の活動は、「森づくりリーダー会」での将来像の討議に基づいて、森づくりの先進例として行く。

「幼竹除伐作業」はファミリーパークから委託を受けた活動であるが、市民を巻き込んだ活動に移行させるよう工夫をしていく。

また、「森づくりリーダー会」で検討されている収益事業についても、できるものから実施して行く。

### 【地域の交流事業】について

倶楽部は、地域の各種団体や個人との交流を広げ、いっそう有効に活動しようとしている。本年度も各種各団体との協働活動を積極的に実施していく。その中で、倶楽部の活動への理解を広めつつ、賛助会員や正会員、倶楽部会員の増加をはかる。

富山市ファミリーパークとは、行事への積極的な参加だけでなく、企画の提案でも連携を強めて行く。

### 【里山の利活用事業】について

倶楽部は、里山整備をした跡地の持続的な活用方法について模索している。

「薬草事業」では、昨年度植栽したオウレンは、今春には花をつけたが、収穫まではまだ数年が必要であり、引き続き手入れを続ける。一方今年度は、単年度で収穫できるものとしてエゴマを植栽する。各行程に合わせて講座を開催し、また葉、種の利用などについても講座を開催する。

「和紙事業」は、昨年度初めて実施し多くの参加者を得た。また成果としての蛭谷和紙カレンダーも好評を得た。そこで今年度は、蛭谷和紙の唯一の後継者川原隆邦氏を雇用して、いっそう強力で推進し、コウゾ生産事業、和紙販売事業の収益事業としての可能性を検討する。

「ハーブ事業」は、本年度ファミリーパークから委託を受けたファミリーパーク内ハーブ坂管理作業を契機に、手入れと連携した講座を開催する。この事業では、ハーブ・ファーム富夢創野と協働する。

昨年度設立された「里山活用リーダー会」の提案の一つである呉羽丘陵のマップ作りを、新たに開始する。今年度はまず、ファミリーパーク第3駐車場からきんたろうの森に至るルートを季節ごとに実踏調査し、市民に役立つマップとしてまとめる。

森の癒し事業では、今年度も「ノルディックウォーク」を2回開催するほか、新たに、里山ウォークと炭酸浴、薬膳を組み合わせた「里山自然セラピー」を2回開催する。これらは有料とし、収益を得る。このほか、「里山活用リーダー会」でも検討されていた森林セラピーなどの森の癒し事業や、子供たちを中心とした事業が、女性の視点から計画されており、活動の具体化が待たれる。

また、ファミリーパークより「わくわく田んぼの維持管理」の委託を受けており、子供たちを対象とした活動への契機としたい。

なお、今年度の「三井物産環境基金活動助成」への応募課題として、昨年から検討していたインデペンデンスボードウォークについては、残念ながら採択にはならなかったが、富山市環境未来都市プロジェクトと連携を強めながら実現に向けて努力していく。今年度の秋の応募については、「和紙事業による里山再生モデルの構築（仮名）」で応募する計画である。

### 【人材育成事業】について

倶楽部は、森づくりや里山の利活用について、企画・指導できる人材の育成を目指している。本年度も、里山の整備機器操作の免許取得などの「森づくり塾」の受講の支援をする。また、里山の利活用事業で実施する各種講座の受講を促して、その中で人材の発掘と育成をして行く。

また、マップ作りと連携して、呉羽丘陵の自然や歴史などについて解説できる人材の発掘と育成にも努めたい。

### 【会員増強】について

各会員が納得できる活動となるよう企画立案に努め、活動を通して会員増に努め、本年度は、次のような会員数を目標とする。

会員勧誘のツールとして、倶楽部紹介パンフを作成する。また、有料事業への割引制度についても検討する。

正会員 42名→50名      倶楽部会員 58名→80名      維持会員 18口→30口

平成24年度事業計画

事業区分	事業内容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
森づくり	市民参加の森づくり							日立国際電気 山田ころりん	ふるさと自然公園								国際大学	日立国際電気	天湖森 小羽の森																		
	きんたろうの森				カブトムシ 幼虫頒布			第1・第3水曜日									第1・第3水曜日																				
	地域と協働の森づくり				稲代、 富山市呉羽丘 陵竹林整備			北陸電力	富山総合支援 学校	稲代																											
	幼竹除抜(ファミリーパーク)																																				
地域の交流																	悠久の森 漂着物調査						富山総合支援 学校														
里山の利活用	和紙事業				トロロアオイ 種まき 畑作り			トロロアオイ・ コウゾ植付け 講座			トロロアオイ、コウゾ管理(草刈他) ランタン作り(夜間開園日) 一日紙漉き						刈取り 講座	コウゾ蒸し 黒皮ハギ コウゾ煮講座					紙スキ 講座						紙スキ 講座						紙スキ 講座		
	薬草事業 (エゴマ栽培)				種まき			植え付け 講座			葉の収穫 料理の試作			種の収穫	講座														講座								
	ハーブ事業							ハーブ坂(ファミリーパーク内) 講座			草刈 講座																										
	わくわく田んぼ 維持管理				あぜぬり						草刈り(あぜ、のり面)、水草取り 活動補助																										
	マップ作り										実践調査 (第2回)						実践調査 (第3回)																		マップまとめ(HP掲載)		
	里山自然 セラピー																						里山ウォーク 炭酸浴 薬膳												里山ウォーク 炭酸浴 薬膳		
	ノルディック ウォーク																						ノルディック ウォーク												ノルディック ウォーク (カンジキ)		
育人 成材	森づくり塾 受講支援																																				
	各講座開催 (再掲)							★★★	★	★	★			★			★★★	★		★			★			★			★			★					

## 平成 24 年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書

平成 24 年 4 月 1 日から 25 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人きんたろう倶楽部（単位：円）

科目・摘要	金 額			備 考
I 収入の部				
1 会費収入				
(1) 正会員会費収入	250,000			会費@5000 x 50 人
(2) 倶楽部会員収入	160,000			会費@2000 x 80 人
(3) 賛助会費収入	150,000	560,000		会費@5000 x 30 口
2 事業収入				
(1) 森づくり事業	20,000			チッパー機貸出
(2) 人材育成事業	0			
(3) 里山の利活用事業	295,000			体験事業参加費
(4) 地域の交流事業	30,000	345,000		体験事業参加費
3 助成事業収入				
市民参加の森づくり	500,000			富山市
保険料支援金	200,000	700,000		サポートセンター
4 委託事業				
(1) 富山市森のちから	4,500,000			富山市
(2) 重点分野雇用創造事業	6,830,000			富山市
(3) ハーブ坂管理	340,000			富山市ファミリーパーク
(4) わくわく田んぼ維持 管理作業	152,000			
(5) 幼竹除伐作業	105,000	11,927,000		
5 その他				
(1) 寄付金	0			
(2) 利息	500	500		北陸銀行
当期収入合計 (A)			13,532,500	

科目・摘要	金額		備考
II 支出の部			
1 事業費			
(1) 森づくり事業			
保険料	220,000		ボランティア保険賠償 ボランティア保険傷害 ボランティア保険動力
活動消耗品費	55,000		
燃料費	40,000		ガソリン代、機械燃料費
委託費	200,000		チップ管理費
人件費	16,000		@1,000×16人
		531,000	
(2) 人材育成事業			{重点分野雇用創造事業}として 支払報酬費： 30,000 施設利用料： 30,000 活動消耗品費： 80,000 事務消耗品費： 10,000 計 150,000
(3) 里山の利活用事業			
人件費	37,000		@1,000×37人
活動消耗品費	61,000		
講師料	20,000	118,000	ノルディックウォーク講師
			{重点分野雇用創造事業}として 支払報酬費： 70,000 リース料： 200,000 燃料費： 10,000 活動消耗品費： 300,000 事務消耗品費： 10,000 計 590,000
(4) 地域交流事業			
活動消耗品費	30,000	30,000	{重点分野雇用創造事業}として 使用料および賃借料 10,000 活動消耗品費 370,000 事務消耗品費 10,000 燃料費 10,000 計 400,000



科目・摘要	金額		備考
(5) 重点分野雇用創造事業			6月～12月(7か月分)
給与	3,700,000		給与：新規雇用2人 既存社員1人 交通費：3人分
福利厚生費	550,000		既存社員1人、新規雇用2人分
通信費	20,000		電話、メール便、ハガキ他
支払報酬費	100,000		講師料
使用料及び賃借料	10,000		施設利用他
リース料	300,000		パソコンリース他
研修費	0		
燃料費	20,000		ガソリン代、機械燃料
活動消耗品費	750,000		
事務消耗品費	80,000		
予備費	1,300,000	6,830,000	
2 管理費			
給料手当	4,720,000		給与(2人) 2,400,000 給与(1人) 1,440,000 賞与(2人) 880,000
福利厚生費	750,000		社会保険料、雇用保険他
通信費	170,000		電話使用料、郵送料 インターネット使用料
新聞図書費	40,000		新聞購読費、図書費
リース料	50,000		コピー機リース3か月分
事務消耗品費	210,000		事務用品、コピー機トナー
活動消耗品費	70,000		
租税公課	20,000		収入印紙、軽四自動車税
研修費	100,000		研修参加費、
保険料	70,000		軽四自動車保険料
手数料	10,000		会費振込手数料
修繕費	50,000		
雑費	10,000		
旅費交通費	50,000		
諸会費	3,000	6,163,000	富山県社会保険協会会費
3 予備費	100,000	100,000	
当期支出合計			13,772,000
当期収支差額			-239,500
当期繰越収支差額			4,235,616
次期繰越収支差額			3,996,116

## 役員名簿案

特定非営利活動法人きんたろう倶楽部

任期：2年間

役名	氏名	報酬の有無	備考
理事	尾畑 納子	無	
理事	鏡森 定信	無	
理事	加藤 弘	無	
理事	佐伯 欣宣	無	
理事	渋谷 秀樹	無	
理事	飛田 由美	無	
理事	中沖 修一	無	
理事	中野 康英	無	
理事	堀田 博	無	
理事	山本 茂行	無	
監事	市森 友明	無	
監事	田畑 宏継	無	

## 定款の一部変更について

定款の一部変更新旧対照表

改正案	現行
(種別および定数) 第13条 1・【略】 2・理事のうち1人を理事長、 <u>4人</u> を副理事長とする。	(種別および定数) 第13条 1・【略】 2・理事のうち1人を理事長、 <u>3人</u> を副理事長とする。